

はじめに

広島大学では、学部新入生必修科目「大学教育入門」を開講している。筆者らはその全15回のうち1回の「アカデミック・プレゼンテーション」の章で、オンライン授業をおこなっている。

2019年度 (反転授業) : 動画視聴→対面授業→確認テスト

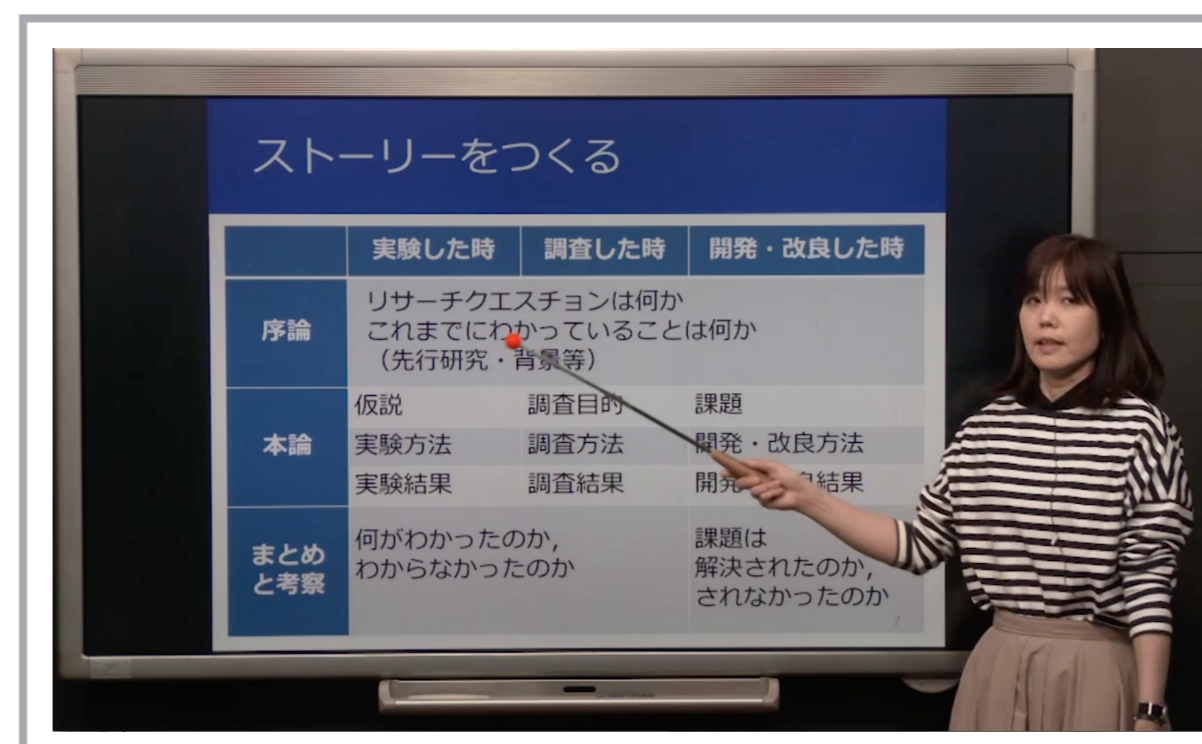
2024年度 (オンライン授業) : 動画視聴→確認テスト

本研究では、以下の2種類の動画を提供し、その学習効果について検証するものである。

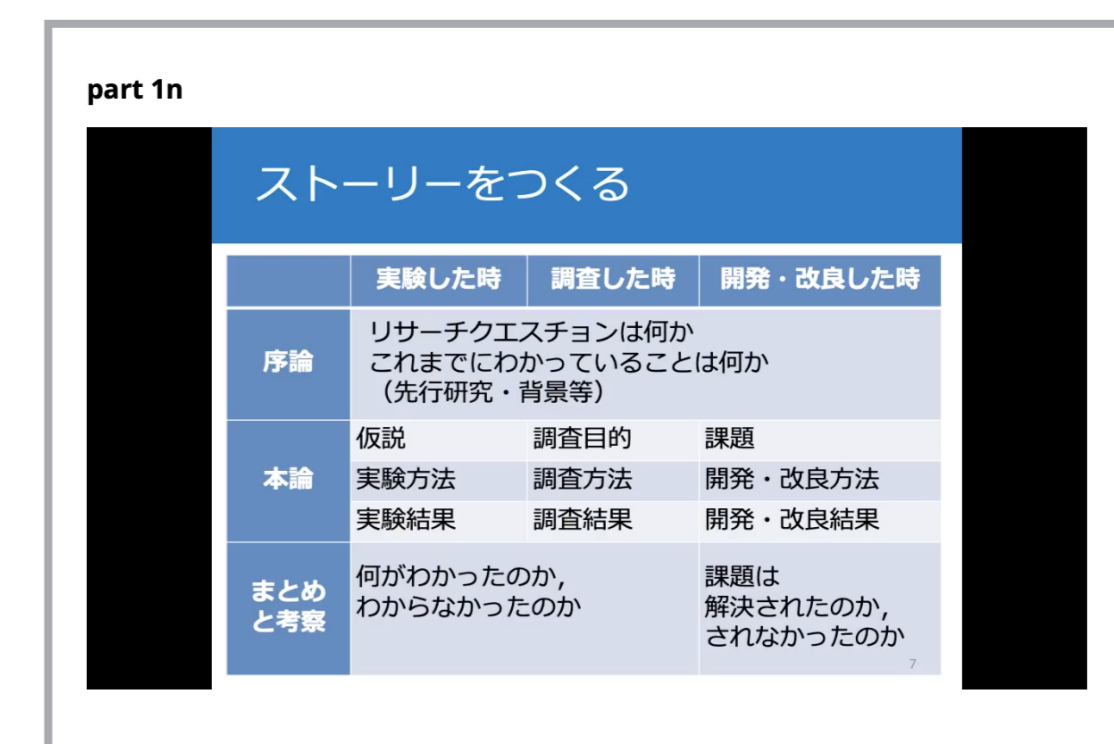
カオアリ : 学習動画で人物が映っていて説明しているもの

カオナシ : スライド映像に音声をつけているだけのもの

確認テストは何度でも受験可能なため、初回点数で検証



カオアリ動画



カオナシ動画

2019年度の研究

カオアリ, カオナシは半々くらいでこちらで振り分けた

初回確認テストの結果

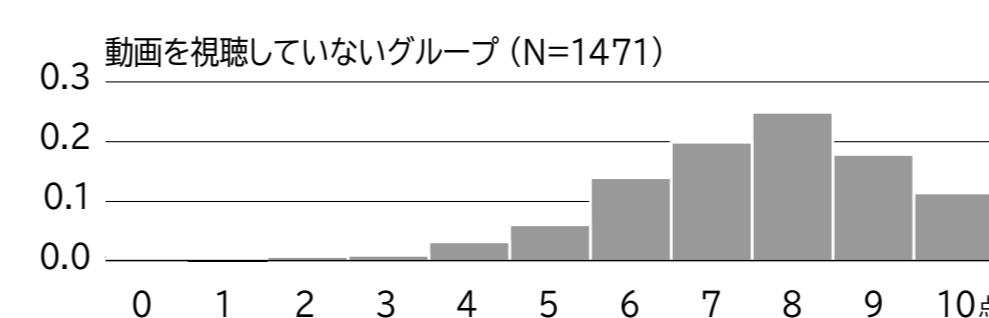
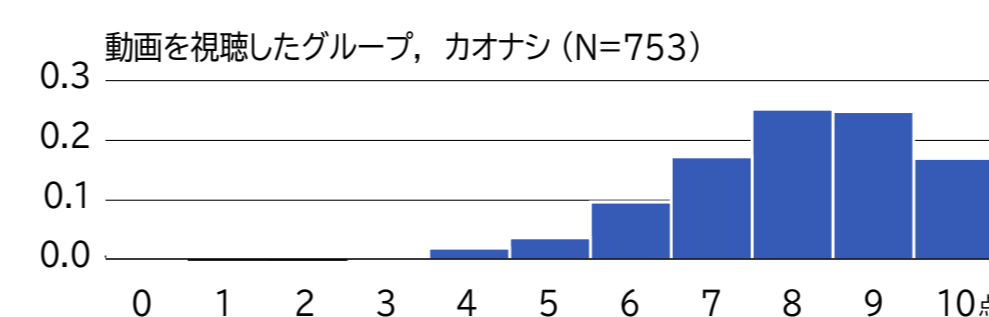
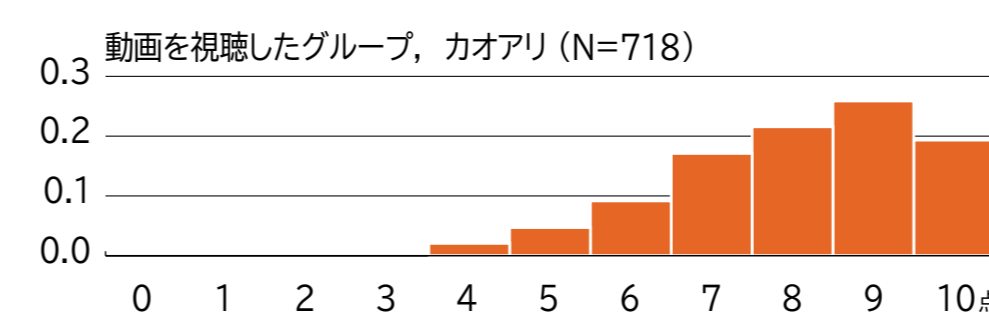
動画視聴ありグループとしていないグループでは、視聴ありのほうが有意に成績が良い

カオアリとカオナシの初回確認テストの結果

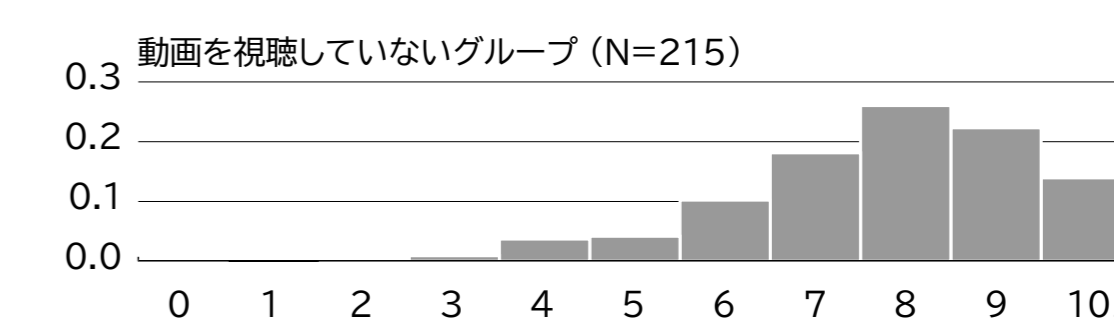
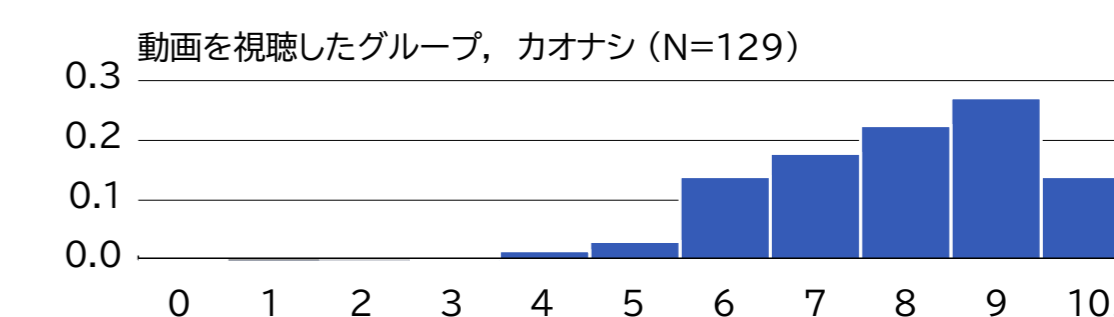
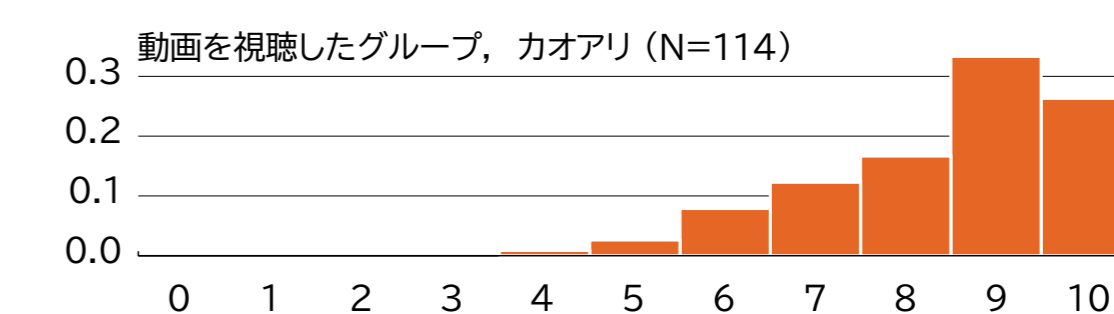
全体 : 有意差なし

学部差を考慮するために、ある1学部 (X学部) だけ集計

X学部 (文理半々) : カオアリが有意に成績が良い



全体



X学部

2024年度の研究

カオアリ, カオナシは学生が自由に選択
大体最初を選んだほうを見続ける傾向

カオナシに指差しポイントを追加
カオアリでは講師が指差し動作をおこなっているため状況揃えるため

カオアリ, カオナシで
全体でも X学部でも有意差なし

テキストやスライド資料
にアクセスした学生の方が
有意に点数が良い

資料も動画も見ずに確認
テストを受けている学生
は、受験回数が多く、有
意に点数が低い

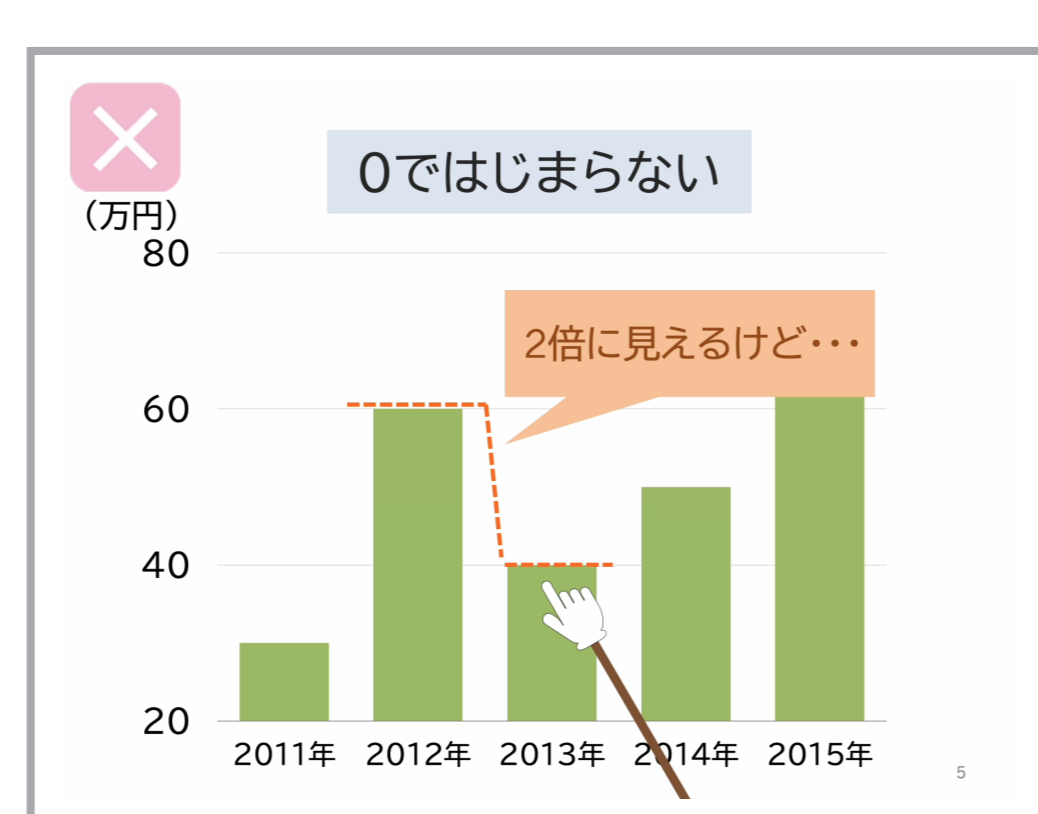
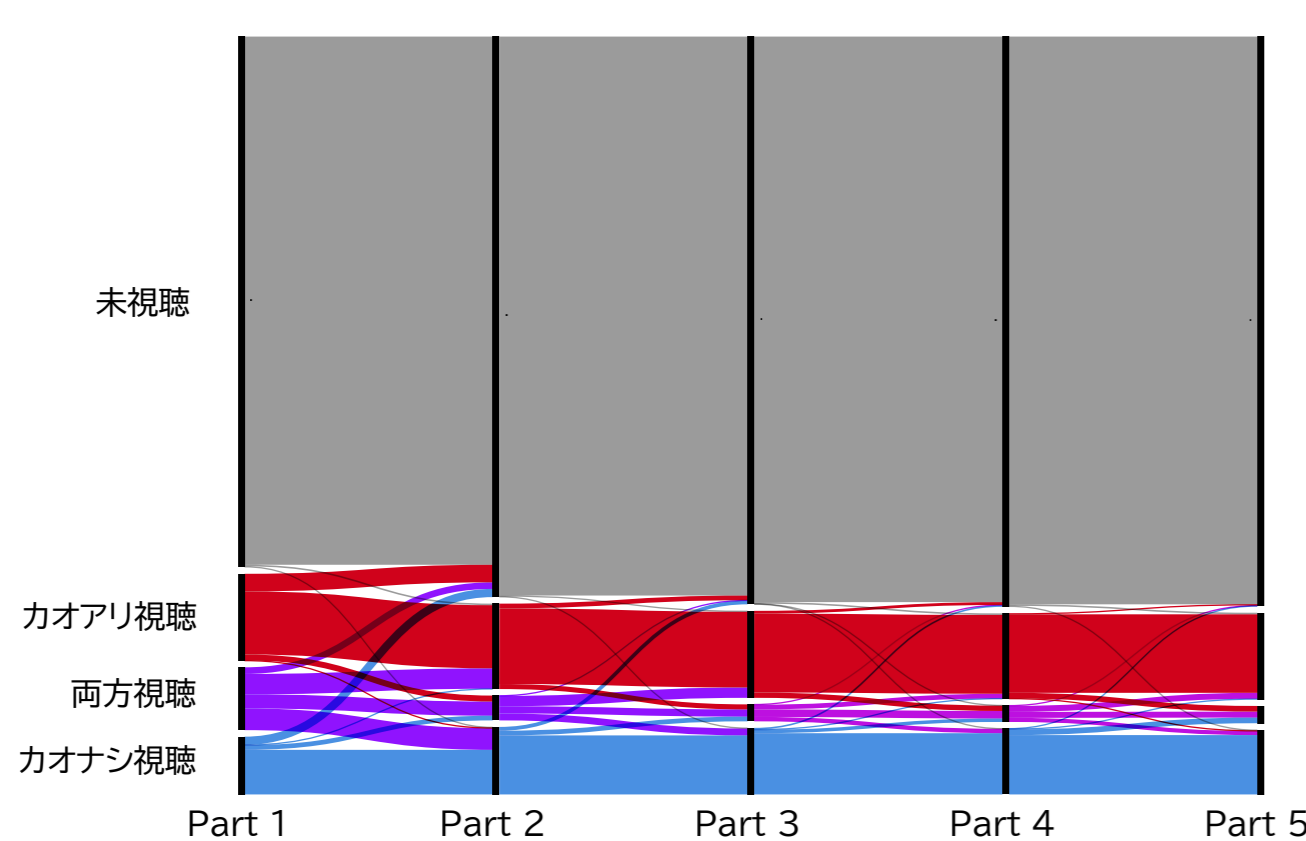


表4 人数と確認テスト初回平均点

	人数	平均点	標準偏差
カオアリ	284	13.1	1.47
カオナシ	225	13.3	1.42
両方	11	12.3	1.68
その他	158	12.9	1.59
未視聴	1673	12.6	1.92
合計	2351	12.7	1.83

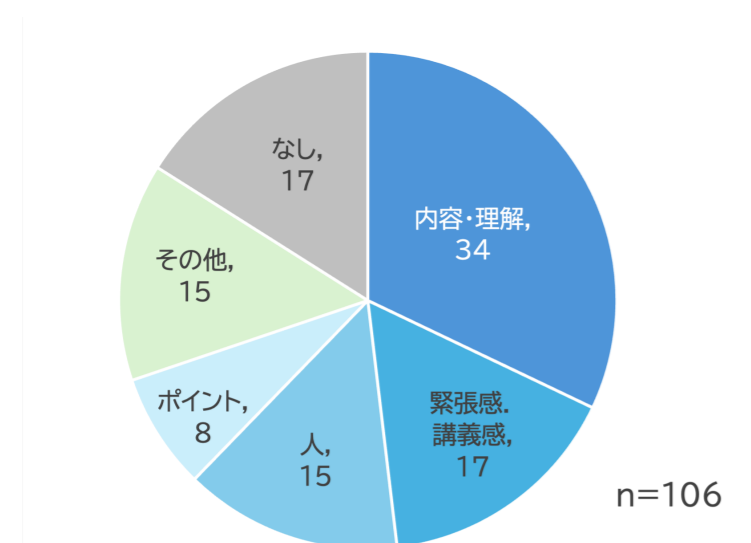
表5 教材アクセスの有無と平均点

	人数	平均点	標準偏差
テキスト	なし	1419	12.4
	あり	932	13.1
スライド	なし	1461	12.5
	あり	890	13.1
合計	2351	12.7	1.83

表7 確認テストのみと初回テスト平均点

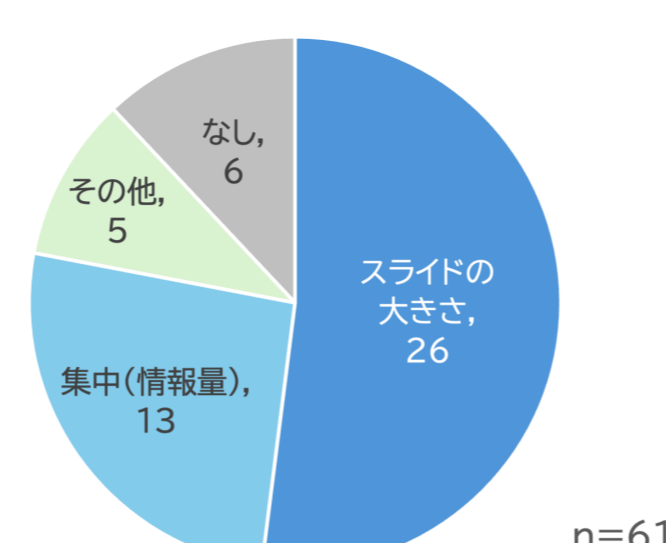
	人数	受験平均回数	初回テスト平均点
確認テストのみ	254	1.94	11.7
それ以外	2118	1.86	12.8
総計	2372	1.87	12.7

動画選択アンケート



カオアリを選んだ理由

- 内容・理解 : 人が説明している方が内容を理解しやすい
- 緊張感・講義感 : 対面の講義のように聴ける, 緊張感ある
- 人 : 表情が見えている方が安心
- ポイント : 人が指差し等の動作でポイントがわかりやすい
- その他 : プレゼンのプロのやり方を見たい など



カオナシを選んだ理由

- スライドの大きさ : 人が映っていない分スライドが大きく見えるので見やすい
- 集中 (情報量) : スライドの内容に集中できる, 人の動き情報を得なくて良い
- その他 : 人は見えてる必要がない など

まとめ

学習しない学生は成績が悪い

- 2019年度・2024年度ともに、未視聴グループのほうが初回テスト点数が低い
- スライド, テキスト資料を閲覧しなかった学生は点数が低い
- 何も見ずに確認テストを受験する学生は、受験回数が多く、点数が低い

- 2024年度は、カオナシに指差しポイントを追加
カオアリ・カオナシで有意差なくなった → 指差しポイントに効果ある可能性
- 2024年度はカオアリ・カオナシを自由に選択
動画選択アンケート結果では、どちらもポジティブな理由で選択している
最初に選択した方を見続ける傾向があることから、自分に合ったものが良いと思われる